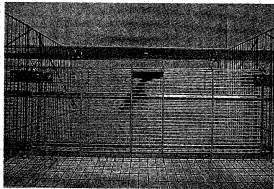


ウイスク糞乾ケージ

東洋システム 普及シリーズ発売

東洋システム(株) (会
勝慶社長) 本社・岐阜県
各務原市金雲岡地七
四(四)は、ドイツ・サルメ
ット社と共同開発したシ
ンプル、クリンナ糞乾
籠気圧がエアパイプの約
半分で済むウイスクベル
トケージの普及シリーズ
を発売した。

ウイスクベルトケージ
は十二年前の発売以来
(ヨーロッパでは十五年
前)、国内に約二百棟
(重さ、八百万羽の集積
があるが、羽返り設備



長期耐久テスト中のSシリーズウイスク

費がエアパイプケージに
比べ約二百五十〜三百円
高くなるため、納入先が
共同開発した普及シリー

ズは、ウイスクを開口六
十一(二十四)または
七十(四口)の強化フレイ
ム構造ニューシリーズ
ケージシステムに搭載、
羽返り百日前後のコス
トダウンを実現してい
る。

ウイスクはウイスクア
レードで糞乾エアを作
り出すが、同時にケージ
内に穏やかな風の流れが
生ずるため、自然換気時
に風の流れが止まること
のあるシステムを開発
会にも、最近採用が増加
している。

同社では、従来からの
Cシリーズウイスクに、
ニューシリーズウイスク
を加え、の糞乾籠気代
えていく予定。

東洋システムでは、鶏
舎排気を利用するセコフ
ブ開発、このシステム向
けにはケージ内に糞乾を
粗糞処理機(シンフルな
クリンシリーズを販売
しているが、ウイスク、
クリン、エアパイプの
三タイプのベルトケージ
で、これからのレーヤ
農場の構設ニーズに応